

令和8年度

印西市の教育施策



印西市教育委員会

はじめに

教育は、こどもたちの未来をつくる大切な役割を担っており、印西市のこれからを支える力にもなります。急速に変化する社会の中で、こどもたちが安心して学び、自分の力を伸ばしていけるような環境を整えていくことは、私たちに与えられた大きな役割です。

少子化や価値観の多様化、デジタル技術の進展など、こどもたちの周りの環境は日々変わっています。学校では、不登校の増加や特別な支援を必要とするこどもの増加など、これまで以上に丁寧なサポートが求められています。こうした状況をしっかり受け止めながら、こどもたちが自分らしく学び、未来へ一歩踏み出せるよう、学びの質を高めていく必要があります。

印西市では、第2次基本計画の方針に沿って、令和8年度から新たな教育ビジョンによる取組を進めます。個別最適な学びや探究的な学習の充実、デジタル教育のよりよい活用、そして学校と地域が協力し合うしくみづくりなど、今の時代に合った教育を進めていきます。

また、こどもたちの学びを支える土台として、生涯学習や文化の振興も大切な分野です。公民館や図書館での学びの機会、まちに根付く文化や伝統を次の世代につないでいく活動など、学校の外での学びも、市全体の教育力を高める大切な要素です。

この教育施策に基づき、今後、各事業の点検と評価を計画的に行うとともに、それぞれの進捗状況を適切に把握しながら、施策が着実かつ効果的に成果を上げられるよう取り組んでいきます。これにより、事業の改善や強化が必要な点を明らかにし、教育施策の質の向上につなげます。

令和8年度は、こうした「こどもたちの未来に向けた学び」をさらに確かなものにしていく一年です。市民の皆さまとともに、こどもたちの成長を温かく支え、よりよい印西市の教育をつくってまいります。

目次

はじめに	2
目次	3
印西市の教育施策の体系	4
I 教職員:働くプロジェクト～軽やかに前向きに働ける学校へ～	5
施策① 人員体制の強化	5
施策② 業務・勤務時間の適正化	6
施策③ 働きやすい環境整備と専門性の向上	7
具体的な取組一覧 《 記載の説明 》	8,9
II こども:学ぶプロジェクト～自分らしさを活かし共に創る学びへ～	10
施策① 先進的なデジタル教育の推進	10
施策② デジタル基盤を活用した質の高い探究的な学びの実現	11
施策③ グローバル社会を見据えた学びの推進	11
施策④ 多様な学びの保障と包摂的な支援体制の整備	12,13
具体的な取組一覧	14
III 地域:共に育むプロジェクト～みんなでつながり共に育む地域へ～	15
施策① 学校と地域が連携した共育のしくみづくり	15
施策② 放課後などの学びと育ちを支える体制の整備	15
施策③ 中学校部活動の地域展開	15
具体的な取組一覧	16
IV 知恵の探究、文化芸術の継承	17
施策① 学びを生きがいとまちづくりへ	17
施策② 守る文化、育てる芸術	18
具体的な取組一覧	19

印西市の教育施策の体系

教育振興基本計画（国・県）

		施策	実施の方向性	
印西市教育ビジョン	I 働く 教職員 プロジェクト	① 人員体制の強化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童生徒の教育的ニーズに応じたきめ細かな支援を行う人材配置 2. 負担の大きい校務を支援する人材配置 3. 教育委員会の学校支援体制強化 	
		② 業務・勤務時間の適正化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校業務の見直しと適正な役割分担の推進 2. 教育内容や活動、学校行事の整理・重点化 3. デジタル基盤の高度化による業務の効率化と教育の質の向上 	
		③ 働きやすい環境整備と専門性の向上	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心身の健康とウェルビーイングの推進 2. 教職員の専門性向上 	
	II 学ぶ こども プロジェクト	① 先進的なデジタル教育の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. STEAM・探究の統合的な学びの展開 2. 教科横断的な視点での情報活用能力の向上 	
		② デジタル基盤を活用した質の高い探究的な学びの実現	<ol style="list-style-type: none"> 1. 探究的な学びの体系化・日常化 2. 基礎的・基本的な知識・技能の向上 	
		③ グローバル社会を見据えた学びの推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. グローバルマインドを育成する学びの展開 2. 英語の基礎的スキル向上支援 	
		④ 多様な学びの保障と包摂的な支援体制の整備	<ol style="list-style-type: none"> 1. インクルーシブ教育システムの充実 2. 学びを支える環境整備 	
	III 地域 共に育む プロジェクト	① 学校と地域が連携した共育のしくみづくり	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校と地域による協働体制の整備 	
		② 放課後などの学びと育ちを支える体制の整備	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多様な体験活動の提供 	
		③ 中学校部活動の地域展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. 部活動の地域展開と持続可能な運営体制の確立 	
	印西市第2次基本計画	IV 知恵の探究、文化芸術の継承	① 学びを生きがいとまちづくりへ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 誰もが訪れたいと思える生涯学習の学び場づくり 2. 多様なニーズに対応した学びの機会づくり 3. 学びをまちづくりへとつなげるしくみ・仕掛けづくり 4. 新たな時代に対応した「知の創造」と「コミュニティ」の拠点となる図書館づくり
			② 守る文化、育てる芸術	<ol style="list-style-type: none"> 1. 伝統行事への支援 2. 文化財の保護・保存・活用 3. 文化芸術の振興

I 教職員:働くプロジェクト

～軽やかに前向きに働ける学校へ～

教職員の働きやすさと働きがいと両立させた取組により
「こどもの笑顔が生まれる、教職員の働くよろこび日本一」を目指します。

施策① 人員体制の強化

実施の方向性

1. 児童生徒の教育的ニーズに応じたきめ細かな支援を行う人材配置

主な取組

- ・ 教育情報化アドバイザーを配置し、デジタル基盤の活用を専門的に支援します。
- ・ 学年アシスタントを配置し、教職員のきめ細やかな支援を強化します。

実施の方向性

2. 負担の大きい校務を支援する人材配置

主な取組

- ・ 学校の業務の実態を把握する調査を行うとともに、専門スタッフを配置し、事務や保健などの業務を支援します。
- ・ 弁護士や心理士などの専門家チームによる相談体制を整えるとともに、外部相談窓口を設置して、学校のさまざまな課題に対応できるようにします。

実施の方向性

3. 教育委員会の学校支援体制強化

主な取組

- ・ 指導主事が専門的な助言や支援に専念できる体制を整え、学校の学びを支援する機能を強化します。

施策② 業務・勤務時間の適正化

実施の方向性

1. 学校業務の見直しと適正な役割分担の推進

主な取組

- ・ 外部の専門人材を教育委員会に配置し、学校業務の見直しと適正な役割分担を進めます。
- ・ 勤務時間外の連絡や対応について、市が方針を定め、教職員が安心して働くことができるよう支援します。

実施の方向性

2. 教育内容や活動、学校行事の整理・重点化

主な取組

- ・ 学校行事や課外活動などのあり方を見直し、学校の教育活動の重点化を支援します。

実施の方向性

3. デジタル基盤の高度化による業務の効率化と教育の質の向上

主な取組

- ・ ゼロトラストの考え方に基づいて、校務や図書システムを安全にクラウド化し、業務の効率化と教育の質の向上につなげます。
- ・ 学校用モバイル端末や徴収金システムを導入し、安全でスムーズな学校業務を進めます。
- ・ 生成AIを適切に活用し、教職員が子どもたちの豊かな学びの創出に専念できるようにします。

施策③ 働きやすい環境整備と専門性の向上

実施の方向性

1. 心身の健康とウェルビーイングの推進

主な取組

- ・ 教育委員会にスクールカウンセラーや保健師を配置し、教職員の心身の健康を支援するとともに、働きがいを高める取組を進めます。

実施の方向性

2. 教職員の専門性向上

主な取組

- ・ 主体的な研修を支援するプログラムを実施し、教職員が自らの課題に応じて学べるようにします。
- ・ 国内派遣研修制度を創設し、教職員が他の自治体や学校で学びを深め、その成果を地域に還元できるようにします。

具体的な取組一覧

《 記載の説明 》

年度ごの実施内容を記載しています。
内容は進捗状況等により毎年見直しを行います。

I 教職員：働くプロジェクト～軽やかに前向きに働ける学校へ～			令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	
1 児童生徒の教育的ニーズに応じたきめ細かな支援を行う人材配置	1 人材バンクの整備 2 教育情報化アドバイザーの配置 3 学年アシスタントの配置 4 医療的ケア児対応看護師の配置	<p>以下のいずれかにあたる事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教育ビジョンのピックアップ事業 ② 新たに展開する事業 ③ 重点事業として拡大していく事業 ④ その他、各施策を実現するために重点となる事業 <p>※教育施策用の管理シートにより目標設定し進行管理していきます。</p>						
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援員や学習指導員、日本語指導員の配置 ・ ALT、英語教育コーディネーターの配置 ・ ICT支援員の配置 ・ 学校司書の配置 					
			<p>経常的に実施する事業 ※実施計画により進行管理していきます。</p>					
			5 シェアードインテグレーションの実施	実行	改善	拡大	定着	定着
				制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大
① 人 年度ごの実施内容について統一を図るため、以下の考え方により表示しています。	<p>【選択肢】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 検討・調査 ② 制度設計 ③ 制度構築 ④ 制度設計・構築 ⑤ 実行 ⑥ 一部実行 ⑦ 改善 ⑧ 拡大 ⑨ 定着 <p>【考え方】</p> <p>実際に制度設計を行う前の検討・調査段階 制度導入前の仕組みづくり段階 実行前の条例・規則・要綱の制定など実際に動く形にする段階 ②と③を同年度に進める場合 予算化して実施・導入・配置などの段階 モデル校での実行など、段階的な実行の場合 実行後の検証・見直しの段階（⑤又は⑥の次年度に設定する） 対象を増やすなど事業を拡大して実行する段階 問題なく継続して実行できる段階（完成を含む）</p>	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大		
		制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大		
		制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大		
		制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大		
		制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大		
3 教育委員会の学校支援体制強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級経営の相談支援 							
② 業務・勤務時間の適正化	1 学校業務の見直しと適正な役割分担の推進	13 外部の専門人材による業務の適正化推進（学校業務の棚卸し）	実行	改善	拡大	定着	定着	
		14 教育環境整備の充実（清掃・環境整備の外部委託）	検討・調査	一部実行	改善	拡大	定着	
	2 教育内容や活動、学校行事の整理・重点化	15 学校行事や課外活動の目的に合わせた教育活動の再構築	制度設計・構築	一部実行	改善	改善	定着	
		3 デジタル基盤の高度化による業務の効率化と教育の質の向上	16 クラウド型の校務・図書システムの導入・教育データ連携	検討・調査	一部実行	実行	改善	定着
			17 ゼロトラスト環境に基づくセキュリティ対策と運用保守の外部委託	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着
	18 学校徴収金システムの導入	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着		
	19 学校用スマートフォンの導入	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着		
③ 働きやすい環境整備と専門性の向上	1 心身の健康とウェルビーイングの推進	20 エンゲージメント調査の実施	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着	
		21 教育委員会へのスクールカウンセラーや保健師の配置による相談体制の強化	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大	
	2 教職員の専門性向上	22 職員の主体的研修サポートプログラム実施	一部実行	改善	拡大	拡大	定着	
		23 国内派遣研修制度の創設	検討・調査	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	
		24 教育研究団体や特色ある学校教育活動への支援	検討・調査	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今日的な教育課題に応じた研修会の開催 ・ 教育課題の調査、研究、開発 ・ 教育研究団体や特色ある学校教育活動への支援 							

I 教職員：働くプロジェクト～軽やかに前向きに働ける学校へ～

施策	実施の方向性	具体的な取組	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030
① 人員体制の強化	1 児童生徒の教育的ニーズに応じたきめ細かな支援を行う人材配置	1 人材バンクの整備	改善	拡大	定着	定着	定着
		2 教育情報アドバイザーの配置	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着
		3 学年アシスタントの配置	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大
		4 医療的ケア児対応看護師の配置	実行	改善	定着	定着	定着
			<ul style="list-style-type: none"> 支援員や学習指導員、日本語指導員等の配置 ALT、英語教育コーディネーターの配置 ICT支援員の配置 学校司書の配置 				
	2 負担の大きい校務を支援する人材配置	5 シャドーイング調査の実施	実行	改善	拡大	定着	定着
		6 スクールサポートスタッフ（SSS）の配置	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大
		7 教頭マネジメント支援員の配置	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大
		8 養護教諭業務アシスタントの配置	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大
		9 事務職員業務アシスタントの配置	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大
		10 不登校児童生徒支援のためのコーディネーターの配置	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大
	3 教育委員会の学校支援体制強化	11 弁護士・心理士・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等の多職種連携による支援体制強化	検討・調査	制度設計	制度構築	実行	改善
12 指導主事による伴走支援強化及び柔軟な教育課程編成への支援		制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大	
		<ul style="list-style-type: none"> 学級経営の相談支援 					
② 業務・勤務時間の適正化	1 学校業務の見直しと適正な役割分担の推進	13 外部の専門人材による業務の適正化推進（学校業務の棚卸し）	実行	改善	拡大	定着	定着
		14 教育環境整備の充実（清掃・環境整備の外部委託）	検討・調査	一部実行	改善	拡大	定着
	2 教育内容や活動、学校行事の整理・重点化	15 学校行事や課外活動の目的に合わせた教育活動の再構築	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	定着
		16 クラウド型の校務・図書システムの導入・教育データ連携	検討・調査	一部実行	実行	改善	定着
	3 デジタル基盤の高度化による業務の効率化と教育の質の向上	17 ゼロトラスト環境に基づくセキュリティ対策と運用保守の外部委託	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着
		18 学校徴収金システムの導入	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着
		19 学校用スマートフォンの導入	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着
③ 働きやすい環境整備と専門性の向上	1 心身の健康とウェルビーイングの推進	20 エンゲージメント調査の実施	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着
		21 教育委員会へのスクールカウンセラーや保健師の配置による相談体制の強化	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大
	2 教職員の専門性向上	22 職員の主体的研修サポートプログラム実施	一部実行	改善	拡大	拡大	定着
		23 国内派遣研修制度の創設	検討・調査	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大
		24 教育研究団体や特色ある学校教育活動への支援	検討・調査	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大
		<ul style="list-style-type: none"> 今日的な教育課題に応じた研修会の開催 教育課題の調査、研究、開発 教育研究団体や特色ある学校教育活動への支援 					

II こども:学ぶプロジェクト

～自分らしさを活かし共に創る学びへ～

市の強みである日本一のデジタル教育と市の特色である自然との調和でこどもたちの可能性を最大限に引き出す取組により「未来を切り拓く世界モデルの学び」を目指します。

施策① 先進的なデジタル教育の推進

実施の方向性

1. STEAM・探究の統合的な学びの展開

主な取組

- ・ ロボット教材を配備するとともに、小中連動のカリキュラムを整備し、STEAMを統合的に探究する学びを展開します。

実施の方向性

2. 教科横断的な視点での情報活用能力の向上

主な取組

- ・ 各教科での情報活用の手引きや実践事例をまとめ、こどもや教職員が共有・活用できるしくみを整えることで、授業改善と学びの質の向上につなげます。

施策② デジタル基盤を活用した質の高い探究的な学びの実現

実施の方向性

1. 探究的な学びの体系化・日常化

主な取組

- ・ 総合的な学習の時間を、情報を基に考えを深め課題の発見と解決・創造につなげる探究的な学びへ発展させます。
- ・ こども一人ひとりの探究的な学びを支えるAIシステムを導入し、思考・判断・表現する力を高められるようにします。

実施の方向性

2. 基礎的・基本的な知識・技能の向上

主な取組

- ・ こども一人ひとりの学習状況に応じて最適な学びを支援するAIドリルを導入し、基礎・基本の習得を支援します。

施策③ グローバル社会を見据えた学びの推進

実施の方向性

1. グローバルマインドを育成する学びの展開

主な取組

- ・ 小中学校9年間を通じて一貫した英語学習を行うため、特別な教育課程をすべての小学校で編成・実施し、実践的なコミュニケーション能力の育成を図ります。

実施の方向性

2. 英語の基礎的スキル向上支援

主な取組

- ・ 中学校用の英会話アプリを導入するとともに、オンライン国際交流授業を進め、英語の基礎的なスキルの向上を図るとともに異文化理解を育みます。

施策④

多様な学びの保障と包摂的な支援体制の整備

実施の方向性

1. 個に応じた学びを支える拠点・制度の整備

主な取組

- ・ 各小中学校内に校内教育支援センターを順次整備するとともに、新たな市教育支援センター（まきば）を設置し、子どもたちが安心して学べる環境を整えます。
- ・ 気軽に学び合える交流拠点や、STEAMなどの創造的な活動ができる拠点的ラボを整備し、多様な学びの場を広げます。
- ・ 小規模校の特性を生かし、自然の中で異年齢が共に学びあい、対話や探究を通して自ら学ぶ力を育む先進的な学習環境を整えます。

実施の方向性

2. 地域と連携した多様な学びの支援

主な取組

- ・ 教育センターを拠点として、学校やフリースクールなどと連携し、一人ひとりに応じた支援情報を提供することで、子どもや保護者を支える体制の充実を図ります。
- ・ フリースクールの事業者補助とともに、利用者への補助を進めます。
- ・ 地域の民間プール施設を活用した水泳授業を拡大し、教育の質や安全性を高めます。

実施の方向性

3. インクルーシブ教育システムの充実

主な取組

- ・ 特別な支援を要する児童生徒が市内の学校に通うことができる環境を整え、すべての子どもが安心して学び、成長できるようにします。
- ・ 多様性を尊重する意識を育む学びを充実させ、子どもたちが互いを理解し、支え合う姿勢を身につけることで、すべての子どもが自分らしく学びに参加できる学校づくりを進めます。

4. 学びを支える環境整備

主な取組

- 特別教室や体育館に空調を整備し、子どもたちが安心して学び、快適に活動できる環境を整えます。
- (仮称) 東の原義務教育学校を整備し、9年間を見通した学びを実現します。
- 学校給食において市内産の農産物を利用し、地産地消を促進するとともに、子どもたちの食に対する関心と地域への理解を深めます。
- 市立小中学校の児童生徒の学校給食費無償化を引き続き実施します。

具体的な取組一覧

II こども：学ぶプロジェクト～自分らしさを活かし共に創る学びへ～

施策	実施の方向性	具体的な取組	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030
① 先進的なデジタル教育の推進	1 STEAM・探究の統合的な学びの展開 2 教科横断的な視点での情報活用能力の向上	25 STEAMを統合的に学ぶためのロボット教材の配備とカリキュラム展開	実行	改善	定着	定着	定着
		26 先端技術（生成AI・データ活用等）等の情報技術の理解と活用に関する体系的なカリキュラム開発と展開	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	定着
② デジタル基盤を活用した質の高い探究的な学びの実現	1 探究的な学びの体系化・日常化	27 各教科での情報活用に関するハンドブック（手引き）作成と好事例バンク構築による横展開	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着
		28 「総合的な学習の時間」を「探究学習の時間」にするプロジェクト実施	実行	改善	拡大	定着	定着
	29 深い学びを支援するAIシステムの導入	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	定着	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域学「ふるさと印西学」の充実 ・ 読書活動推進のための学校図書館の整備と市立図書館との連携 						
2 基礎的・基本的な知識・技能の向上	30 基礎・基本の習得と学習履歴の活用ができるAIドリルの導入	一部実行	改善	拡大	定着	定着	
	31 論理的に読む力の調査実施	実行	改善	拡大	定着	定着	
<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア教育の推進 							
③ グローバル社会を見据えた学びの推進	1 グローバルマインドを育成する学びの展開	32 特別的教育課程の編成による小中学校9年間を通じた英語学習の実施	実行	改善	定着	定着	定着
		33 オンライン国際交流授業の実施	検討・調査	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪日教育旅行の受け入れ ・ 課外英語研修（イングリッシュアカデミーホップ・ステップ・ジャンプ）の実施 						
	2 英語の基礎的スキル向上支援	34 AIを搭載した英会話アプリの導入	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着
<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語コミュニケーション能力検定（英語マスター）の実施 							
④ 多様な学びの保障と包摂的な支援体制の整備	1 個に応じた学びを支える拠点・制度の整備	35 校内教育支援センターの充実	改善	拡大	拡大	定着	定着
		36 市教育支援センター（まさば）の新規設置	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着
		37 市教育支援センター及び校内教育支援センターの運営コーディネーターの配置	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大
		38 拠点的STEAM Lab・居場所づくり	検討・調査	制度設計	制度構築	実行	改善
	2 地域と連携した多様な学びの支援	39 フリースクール等連絡協議会の実施	実行	改善	拡大	定着	定着
		40 フリースクール利用者・事業者補助の実施	実行	改善	定着	定着	定着
		41 民間プール施設を活用した水泳授業の拡大	改善	拡大	拡大	定着	定着
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校芸術鑑賞教室の開催 ・ さわやかハートフルコンサート（小中音楽発表会）の開催 ・ 「印西市食育ミニマム」に基づいた体系的な食に関する指導の実施 ・ 助産師や保健師等と連携した性に関する指導の実施 ・ 学校歯科医や歯科衛生士と連携した歯科指導の実施 ・ 授業や大会等における順天堂大学との連携強化等による学校体育の充実 ・ 交通安全教室、防犯教室、避難訓練の実施等による安全教育の充実 					
3 インクルーシブ教育システムの充実	42 特別な支援を要するこどもの状況に応じた特別支援学級などの開設	検討・調査	制度設計・構築	一部実行	一部実行	一部実行	
	43 教師用指導支援ソフトの導入	一部実行	改善	拡大	拡大	定着	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳教育の充実 ・ 人権教育の推進 ・ 平和教育の推進 						
	44 特別教室等・体育館への空調整備	拡大	拡大	拡大	定着	定着	
4 学びを支える環境整備	45 （仮称）東の原義務教育学校の整備	実行	実行	実行	令和11年4月開校予定		
	46 小学校スクールバス等の通学支援	定着	定着	定着	定着	定着	
	47 学校給食での地元食材の利用	一部実行	改善	拡大	拡大	拡大	
	48 学校給食費無償化の継続	定着	定着	定着	定着	定着	
	49 小規模特認校を含む自然豊かな学校での先進的な学習環境の整備	検討・調査	制度設計・構築	実行	改善	定着	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小児生活習慣病の予防と健康診断の実施 ・ 学校環境衛生の充実と感染症対策の徹底 ・ 一人ひとりに寄り添った個別最適な学習環境の整備 ・ 学校安全に関する計画やマニュアルの見直しと定期的な施設点検の実施等による児童生徒の安全確保 ・ 印西市通学路交通安全プログラムに基づいた通学路安全点検の実施と関係課、関係機関との連携 ・ 就学援助の充実 ・ 修学旅行費補助事業 ・ 通学費補助事業 ・ 学校管理下における災害共済給付 							

Ⅲ 地域:共に育むプロジェクト

～みんなでつながり共に育む地域へ～

学校と地域がつながるしくみづくりや社会全体で子どもたちの学びを支える取組により「こどもの学びを社会で育む”共育”日本一」を目指します。

施策① 学校と地域が連携した共育のしくみづくり

実施の方向性

1. 学校と地域による協働体制の整備

主な取組

- ・ 学校運営協議会を順次設置し、「地域とともにある学校づくり」を進め、地域と学校が連携して、子どもたちの成長を支える体制を整えます。
- ・ 地域学校協働活動推進員(コーディネーター)を配置し、学校運営協議会と地域学校協働活動を一体的に推進します。

施策② 放課後などの学びと育ちを支える体制の整備

実施の方向性

1. 多様な体験活動の提供

主な取組

- ・ 小学校の放課後を活用し、安全・安心な居場所と多様な体験・活動の機会の提供を進め、子どもたちの自主性や社会性を育みます。

施策③ 中学校部活動の地域展開

実施の方向性

1. 部活動の地域展開と持続可能な運営体制の確立

主な取組

- ・ 国のガイドラインに基づき、地域スポーツ・文化芸術クラブの段階的な整備と地域との連携・協働を促進し、子どもたちが地域の中で多様な活動を通じて健やかに成長できる環境を整えます。

具体的な取組一覧

Ⅲ 地域：共に育むプロジェクト～みんなでつながり共に育む地域へ～

施策	実施の方向性	具体的な取組	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030
① 学校と地域が連携した共育のしくみづくり	1 学校と地域による協働体制の整備	50 学校運営協議会の設置（コミュニティ・スクール）	改善	拡大	拡大	定着	定着
		51 地域学校協働活動の推進	実行	改善	定着	定着	定着
		52 高等教育機関や企業との連携・協働によるキャリア教育	実行	改善	定着	定着	定着
		53 幼保小の架け橋プログラムの実施に向けた連携	検討・調査	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大
		<ul style="list-style-type: none"> 各小中学校での巡回相談の実施 学校生活アンケート結果に対する関係機関との連携等による教育相談、支援 					
② 放課後などの学びと育ちを支える体制の整備	1 多様な体験活動の提供	54 アフタースクールの導入	一部実行	改善	拡大	拡大	拡大
		55 豊かな自然環境を活用した学習の実施	改善	拡大	定着	定着	定着
		<ul style="list-style-type: none"> 学童クラブの弾力的な運営 放課後子ども教室の実施 					
③ 中学校部活動の地域展開	1 部活動の地域展開と持続可能な運営体制の確立	56 休日における地域クラブの展開	実行	改善	定着	定着	定着
		57 持続可能な地域クラブの運営体制の整備	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大	拡大
		58 部活動及び地域クラブに対する経済的支援や部活動サポーター（指導者）の派遣	検討・調査	制度設計・構築	一部実行	改善	拡大

IV 知恵の探究、文化芸術の継承

生涯学習で得た知識を地域に還元するとともに、文化遺産の継承、また、文化芸術の振興を図ります。

施策① 学びを生きがいとまちづくりへ

実施の方向性

1. 誰もが訪れたいと思える生涯学習の学び場づくり

主な取組

- ・ 特別な用事がなくても気軽に訪れることができ、その中で、自然に生涯学習への接点を持つ生涯学習拠点への転換を図ります。

実施の方向性

2. 多様なニーズに対応した学びの機会づくり

主な取組

- ・ 多様なバックグラウンドや興味関心を持つ市民のニーズに対応するために、公民館・地域交流館などをはじめとした拠点等において、メニューの充実や講座・教室・講演会の開催日時の工夫などによる幅広い年齢層への参加を促進します。

実施の方向性

3. 学びをまちづくりへとつなげるしくみ・仕掛けづくり

主な取組

- ・ 学びの機会を通じて地域や市民同士のつながりを生み出し、市民活動支援センターや市民団体をはじめとする関係機関と連携しながら、学んだ方々がまちづくりへと自然と関われるしくみや仕掛けをつくり出します。

実施の方向性

4. 新たな時代に対応した「知の創造」と「コミュニティ」の拠点となる図書館づくり

主な取組

- ・ 図書館が地域における知の創造やコミュニティの拠点として機能するよう、デジタル化が進む社会にあって、新たな時代に対応したサービスの充実を目指します。

施策② 守る文化、育てる芸術

実施の方向性

1. 伝統行事への支援

主な取組

- 文化財を保護・保存するための補助金等の支援を行うとともに、神輿や祭礼、獅子舞、神楽など伝統行事の継承を図り、地域の住民とともに地域文化の魅力を育み、次世代へとつなぐことを目指します。
- 文化財の価値や意義の理解を深めてもらうため、文化財の公開や関連講演によって身近に触れる機会を提供します。

実施の方向性

2. 文化財の保護・保存・活用

主な取組

- 開発行為等に伴う発掘調査の適切な実施を指導し、埋蔵文化財の保護を図ります。
- 文化財等の調査研究の成果を刊行物等にまとめることで、市民が手に取ることのできる情報の充実を図ります。

実施の方向性

3. 文化芸術の振興

主な取組

- 市民文化祭をはじめとする、文化芸術活動の発表の場を提供するとともに、誰もが文化芸術に親しむ機会の拡充を図ります。
- 文化芸術活動団体のさらなる活性化を図るとともに、未来ある子どもたちの文化芸術活動に対するきっかけづくりを展開していきます。
- 文化ホールの自主文化事業を効果的に事業展開し、より身近に文化芸術を感じることができるようアウトリーチ事業などを展開し、新たな担い手が増える取組を行っていきます。
- 文化芸術活動を通じた、人づくり、交流づくり、地域づくりを図ります。
- 街中や商業施設等における、文化芸術の環境づくりを推進するとともに、観光やプロモーション、経済分野との連携を図り、コミュニティの活性化を図ります。

具体的な取組一覧

IV 知恵の探究、文化芸術の継承 ～生涯学習で得た知識を地域に還元するとともに、文化遺産の継承・文化芸術の振興を図ります～

施策	実施の方向性	具体的な取組	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	
① 学びを生きがいと まちづくりへ	1 誰もが訪れたいと思える生涯学習の学び場づくり	59 小倉台図書館及び印旛図書館の保全改修工事	印旛図書館は令和9年3月、小倉台図書館は令和9年8月に改修工事完了予定					
		60 図書館内Wi-Fi環境の整備	小倉台図書館以外は令和8年度、小倉台図書館は改修工事が終わる令和9年度に整備予定					
		61 印旛公民館の移転及びふれあいセンターいんぱとの複合化	実行	令和9年度運営開始予定				
		62 公民館の利用制限緩和の検討及び段階的な導入	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着	
	2 多様なニーズに対応した学びの機会づくり	63 公民館及び地域交流館の主催事業の充実	実行	改善	定着	定着	定着	
		64 図書館サービスの充実	実行	改善	定着	定着	定着	
		65 生涯学習まちづくり出前講座の充実	定着	定着	定着	定着	定着	
	3 学びをまちづくりへとつなげるしくみ・仕掛けづくり	<ul style="list-style-type: none"> 市民アカデミーの実施 順天堂大学生生涯学習公開講座の実施 						
		66 市民アカデミー講座の充実	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着	
		67 家庭教育学級の開設	実行	改善	定着	定着	定着	
		68 社会教育関係団体の支援及び育成	実行	改善	定着	定着	定着	
	4 新たな時代に対応した「知の創造」と「コミュニティ」の拠点となる図書館づくり	<ul style="list-style-type: none"> 青少年健全育成事業の推進 二十歳を祝う会の実施 						
		69 図書館の非来館型サービスの充実	実行	改善	定着	定着	定着	
		70 市民団体等と連携した図書館事業の実施	検討・調査	制度設計・構築	実行	改善	定着	
	② 守る文化、育てる芸術	1 伝統行事への支援	71 獅子舞、神楽等の無形民俗文化財及び伝統行事の公開・関連講座の実施	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着
			72 公開事業等による伝統行事の周知・開催支援の実施	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着
2 文化財の保護・保存・活用		73 指定文化財等の保護	実行	改善	定着	定着	定着	
		74 市史刊行に向けた資料収集・調査及び刊行	実行	改善	定着	定着	定着	
		75 各種調査の実施及び報告書の刊行	実行	改善	定着	定着	定着	
		<ul style="list-style-type: none"> 木下貝層見学会等の実施 木下交流の杜歴史資料センターの市史講座等の実施 印旛歴史民俗資料館講座・体験事業等の実施 						
3 文化芸術の振興		76 市民文化祭の実施	実行	改善	定着	定着	定着	
		77 印西まちなか音楽祭の実施	実行	改善	定着	定着	定着	
		78 市民の地域文化活動への支援	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着	
		79 こどもたちの文化・芸術活動の充実	制度設計・構築	実行	改善	定着	定着	
<ul style="list-style-type: none"> 文化ホール自主文化事業の実施 								